

令和7年度(2025年度) 学校運営計画 金沢大学附属中学校

1. 本校の性格と任務	<p>①教育基本法および学校教育法に基づいて、中等普通教育を行う。</p> <p>②教育の理論・実践に関する研究とその実験・実証を行う。</p> <p>③金沢大学学校教育学類の学生に対して教育実習の指導を行うと共に、金沢大学教職実践研究科生に対して学校実習等を通しての研究に協力する。また、教育実践の指導も行う。</p>										
2. 教育目標	<p>自由闊達な気風の中で、広い視野と豊かな人間性を持ち、将来、社会的使命を果たす生徒を育成する。</p> <p><目指す生徒像></p> <p>①自ら考え学び創造する生徒 ②互いに認め合い、助け合う生徒 ③心身ともにたくましい生徒</p>										
3. 本校の経営方針	<p>①金沢大学の方針、規則に沿った学校運営を行う。</p> <p>②学校教育学類、教職実践研究科や他の附属学校園との連携を密にして、附属学校としての任務の遂行にあたる。</p> <p>③生徒や教職員の自主性を尊重しながら、教育目標や目指す生徒像の具現化を図る。</p> <p>④金沢大学附属中学校のよき伝統を受け継ぎ、より良い校風の樹立と継承を目指す。</p>										
4. 今年度の重点目標	<p>①学習指導要領や「指導と評価の一体化」に基づいた、各教科等の指導や評価の在り方に関する研究を推進し、その成果を広く発信する。</p> <p>②新しい価値を創造する資質・能力の育成を図る研究を推進する。「創造デザイン」の時間の充実と、学習指導要領に則った適切な運用を目指す。</p> <p style="padding-left: 20px;">附属学校園が連携してすすめている「金沢モデル」の実現に寄与する。</p> <p>③生徒の自主的・主体的・創造的な取組を引き出す。</p> <p>④生徒指導や道徳教育を充実させるとともに、教育相談の体制を整え、互いに認め合い、助け合う生徒の育成に努める。</p> <p>⑤教科等の授業や特別活動、学校行事等の教育活動を通して、心身ともにたくましい生徒の育成に努める。</p>										
5. 具体的な取り組み	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">教育</td> <td> <p>学習指導:教科等の指導や評価に関する校内研修の充実を図り、校外研修への積極的な参加をすすめる。科研費の申請や学会発表等を促し、教科等の研究や成果の発信を推進する。</p> <p style="padding-left: 20px;">生徒が教科等を学ぶことの喜びを感じることができる授業作りを目指す。</p> <p>生徒指導:生徒理解により一層努め、自主的な活動や生徒同士のつながりを大切にした指導を行う。</p> <p style="padding-left: 20px;">いじめを早期発見し、素早く対応する。</p> <p style="padding-left: 20px;">一人一人の生徒に寄り添った、きめ細やかな対応をする。学びの個別化教室の効果的運用を図る。</p> <p style="padding-left: 20px;">様々な場面で、自己判断力を育成する。</p> <p style="padding-left: 20px;">生徒の指導は、担任、副担任、各教科担当、生徒指導担当、教育相談担当、養護教諭、学年、部活動顧問、管理職等がチームとなって、学校として対応にあたる。</p> <p>進路指導:生徒の将来を見つめ、自己選択を促しつつ、個性や適性に配慮した指導を行う。</p> <p style="padding-left: 20px;">キャリア教育を充実させ、進路情報を生徒・保護者に的確に伝え、主体的に進路選択ができるようにする。</p> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">研究</td> <td>金沢大学と連携しながら、令和の日本型学校教育の実現を目指し、教科等の指導の在り方や「創造デザイン科」の在り方についての研究を進める。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">教育実習</td> <td>基本実習を通して学生に教師になる自覚・責任を持たせるとともに実践的な指導力を育成する。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">学校実習</td> <td>教職実践研究科との連携体制づくりのさらなる協力・充実を図り、院生の指導力の向上に寄与する。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">学校運営</td> <td> <p>担任、副担任が協力して学級経営にあたるるとともに、各部会・各学年間の連携を密にし、学年経営、学校運営を行う。</p> <p>保護者や地域との連携を一層深め、連絡を密にし、協力体制を強化する。</p> <p>教職員の働き方を見直し、教職員がすべき仕事に時間を割けるよう、改革をすすめる。</p> </td> </tr> </table>	教育	<p>学習指導:教科等の指導や評価に関する校内研修の充実を図り、校外研修への積極的な参加をすすめる。科研費の申請や学会発表等を促し、教科等の研究や成果の発信を推進する。</p> <p style="padding-left: 20px;">生徒が教科等を学ぶことの喜びを感じることができる授業作りを目指す。</p> <p>生徒指導:生徒理解により一層努め、自主的な活動や生徒同士のつながりを大切にした指導を行う。</p> <p style="padding-left: 20px;">いじめを早期発見し、素早く対応する。</p> <p style="padding-left: 20px;">一人一人の生徒に寄り添った、きめ細やかな対応をする。学びの個別化教室の効果的運用を図る。</p> <p style="padding-left: 20px;">様々な場面で、自己判断力を育成する。</p> <p style="padding-left: 20px;">生徒の指導は、担任、副担任、各教科担当、生徒指導担当、教育相談担当、養護教諭、学年、部活動顧問、管理職等がチームとなって、学校として対応にあたる。</p> <p>進路指導:生徒の将来を見つめ、自己選択を促しつつ、個性や適性に配慮した指導を行う。</p> <p style="padding-left: 20px;">キャリア教育を充実させ、進路情報を生徒・保護者に的確に伝え、主体的に進路選択ができるようにする。</p>	研究	金沢大学と連携しながら、令和の日本型学校教育の実現を目指し、教科等の指導の在り方や「創造デザイン科」の在り方についての研究を進める。	教育実習	基本実習を通して学生に教師になる自覚・責任を持たせるとともに実践的な指導力を育成する。	学校実習	教職実践研究科との連携体制づくりのさらなる協力・充実を図り、院生の指導力の向上に寄与する。	学校運営	<p>担任、副担任が協力して学級経営にあたるるとともに、各部会・各学年間の連携を密にし、学年経営、学校運営を行う。</p> <p>保護者や地域との連携を一層深め、連絡を密にし、協力体制を強化する。</p> <p>教職員の働き方を見直し、教職員がすべき仕事に時間を割けるよう、改革をすすめる。</p>
教育	<p>学習指導:教科等の指導や評価に関する校内研修の充実を図り、校外研修への積極的な参加をすすめる。科研費の申請や学会発表等を促し、教科等の研究や成果の発信を推進する。</p> <p style="padding-left: 20px;">生徒が教科等を学ぶことの喜びを感じることができる授業作りを目指す。</p> <p>生徒指導:生徒理解により一層努め、自主的な活動や生徒同士のつながりを大切にした指導を行う。</p> <p style="padding-left: 20px;">いじめを早期発見し、素早く対応する。</p> <p style="padding-left: 20px;">一人一人の生徒に寄り添った、きめ細やかな対応をする。学びの個別化教室の効果的運用を図る。</p> <p style="padding-left: 20px;">様々な場面で、自己判断力を育成する。</p> <p style="padding-left: 20px;">生徒の指導は、担任、副担任、各教科担当、生徒指導担当、教育相談担当、養護教諭、学年、部活動顧問、管理職等がチームとなって、学校として対応にあたる。</p> <p>進路指導:生徒の将来を見つめ、自己選択を促しつつ、個性や適性に配慮した指導を行う。</p> <p style="padding-left: 20px;">キャリア教育を充実させ、進路情報を生徒・保護者に的確に伝え、主体的に進路選択ができるようにする。</p>										
研究	金沢大学と連携しながら、令和の日本型学校教育の実現を目指し、教科等の指導の在り方や「創造デザイン科」の在り方についての研究を進める。										
教育実習	基本実習を通して学生に教師になる自覚・責任を持たせるとともに実践的な指導力を育成する。										
学校実習	教職実践研究科との連携体制づくりのさらなる協力・充実を図り、院生の指導力の向上に寄与する。										
学校運営	<p>担任、副担任が協力して学級経営にあたるるとともに、各部会・各学年間の連携を密にし、学年経営、学校運営を行う。</p> <p>保護者や地域との連携を一層深め、連絡を密にし、協力体制を強化する。</p> <p>教職員の働き方を見直し、教職員がすべき仕事に時間を割けるよう、改革をすすめる。</p>										